

# 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況

## 中小企業<sup>(※)</sup>の経営支援に関する取組み方針

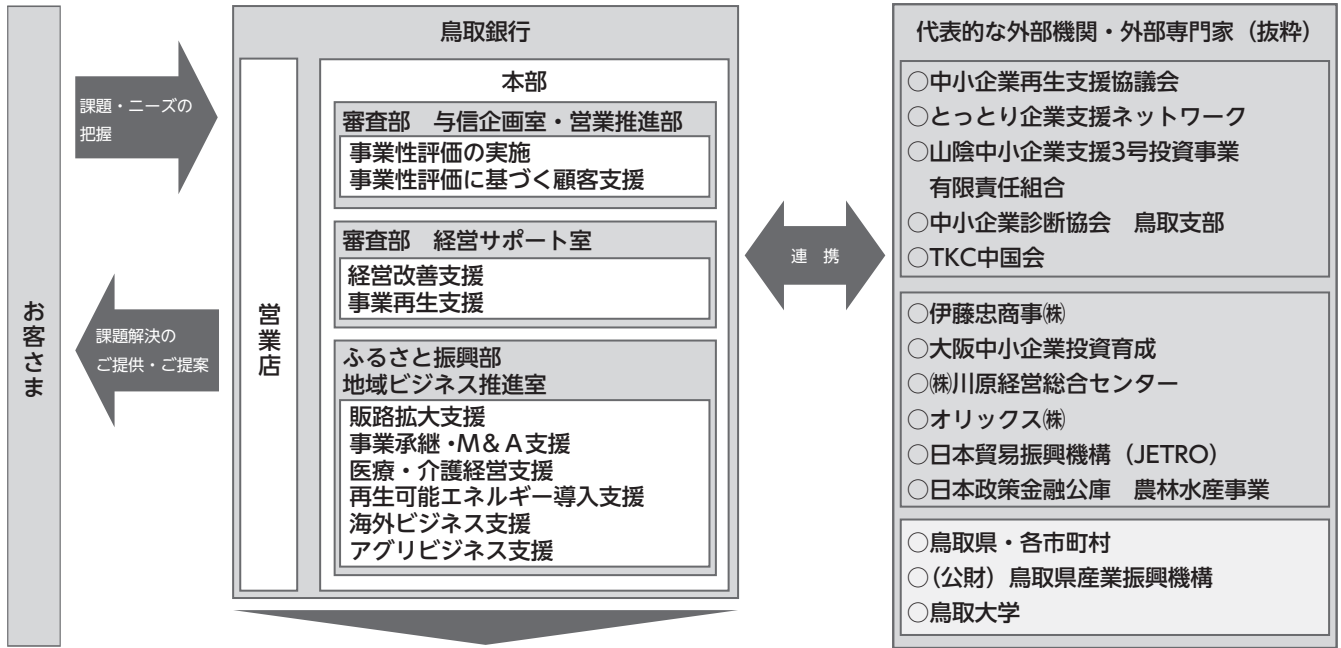
当行では、中小企業の皆さまとの接点や日常的・継続的な信頼関係を一層強化するとともに、営業店と本部との連携によって、中小企業の皆さまの課題解決や経営支援に取り組んでまいります。

また、行政や外部機関・外部専門家等とも連携し、中小企業の皆さまの経営支援とともに、地域経済の活性化や成長に向けて取り組んでまいります。

(※)小規模事業者を含みます。以下も同じです。

## 中小企業の経営支援に関する態勢整備

当行では、営業店、本部が一体となって中小企業の皆さまの経営支援に取り組んでいるほか、外部機関や外部専門家とも連携し、お客さまの課題解決のためのサポートを実施しております。



### 顧客支援ミーティング

お客さまの課題解決や経営改善支援に取り組むため、当行営業店や本部各部が連携し、お客さまの個別課題やニーズを把握・共有するとともに、販路拡大や課題解決に向けた経営支援策を検討。

## 中小企業の経営支援に関する取組状況

### 1. 創業・新規事業開拓の支援

#### ■創業・新事業支援への取組み

創業・新事業進出にかかる制度融資の取組みのほか、創業支援に関する補助金について情報提供を行うなど、お取引先企業の創業・新事業進出をお手伝いしております。

#### ■ふるさと鳥取創生強者会「社長塾」

平成11年より若手経営者・次世代経営者の方々を対象とした「社長塾」を継続して開催しております。

平成28年上半年は、経営戦略に関する講義を開催しております。



### 2. 成長段階における支援

#### ■販路拡大支援

お取引先企業の皆さまに対するコンサルティング機能発揮の一環として、外部機関との連携や当行独自の顧客管理システムを活用したビジネスマッチングのほか、各種商談会やセミナーの開催等を通じて販路拡大を支援しております。

#### ◎ビジネスマッチングの取組み件数

|                     | 平成28年度上半期実績 |
|---------------------|-------------|
| ビジネスマッチング情報の提供件数(※) | 875件        |

(※)ビジネスマッチング情報の提供件数は年間2,000件を目標に掲げ重点的に取り組んでおります。

#### ◎平成28年度に開催した商談会・セミナー(平成28年11月30日現在)

| 主な商談会等              | 開催地   | 時期       | 内容                                                                  |
|---------------------|-------|----------|---------------------------------------------------------------------|
| とりぎんネット通販活用セミナー     | 鳥取・米子 | 平成28年6月  | 楽天株式会社より講師を招き、インターネットを通じた販路開拓に関するセミナーを開催し、お取引先事業者40名に参加いただきました。     |
| 地方銀行フードセレクション2016   | 東京    | 平成28年11月 | 「食」に特化した全国規模の展示商談会で、出展企業585社・団体、1万名を超えるバイヤーが来場されました。                |
| ビジネス・エンカレッジ・フェア2016 | 大阪    | 平成28年11月 | 製造業を中心に特徴ある技術力・サービスなどをPRする展示商談会で、お取引先事業者の関西地区におけるビジネスチャンス創出を支援しました。 |



### 3. 経営改善・事業再生・業種転換等の支援

経営改善計画の策定支援や外部機関との連携等を通じて、コンサルティング機能の発揮に努めております。

#### ■経営改善支援の取組み

経営改善支援対象先に対し、審査部内の専門部署である経営サポート室と営業店が一体となって、対象先の問題点に対する解決策の策定・実施や進捗管理などを行っております。

|                  | 平成28年度上半期実績  |
|------------------|--------------|
| 債務者区分ランクアップ先数(※) | 23先(1年6ヶ月累計) |

(※)債務者区分ランクアップ先数は平成27～平成29年度の3年間で30先のランクアップを目標に掲げ重点的に取り組んでおります。

#### ◎格付開示サービス

コンサルティング機能の発揮とお取引先企業との関係強化を目指して、当行が統一的な尺度で評価させていただいた「格付」を開示するサービスを平成25年12月より開始しております。格付の開示とともに特徴的な財務指標をピックアップして解説させていただくことで、財務内容の改善や課題解決に役立たせてもらうことを目指しており、平成28年9月末までに959件のお客さまにご利用いただいております。



#### ■事業再生支援の取組み

中小企業再生支援協議会やとっとり企業支援ネットワーク等と連携を図り、事業再生や経営改善支援に向けた取組みを継続して実施しております。

#### ■事業承継支援の取組み

後継者問題を抱えるお客さまに対し、事業承継セミナーを通じた情報提供や自社株対策支援、M&A専門業者と連携した後継者問題の解決策としてのM&Aについてもサポートしております。

|                | 平成28年度上半期実績 |
|----------------|-------------|
| 事業承継に関する相談受付件数 | 150件        |

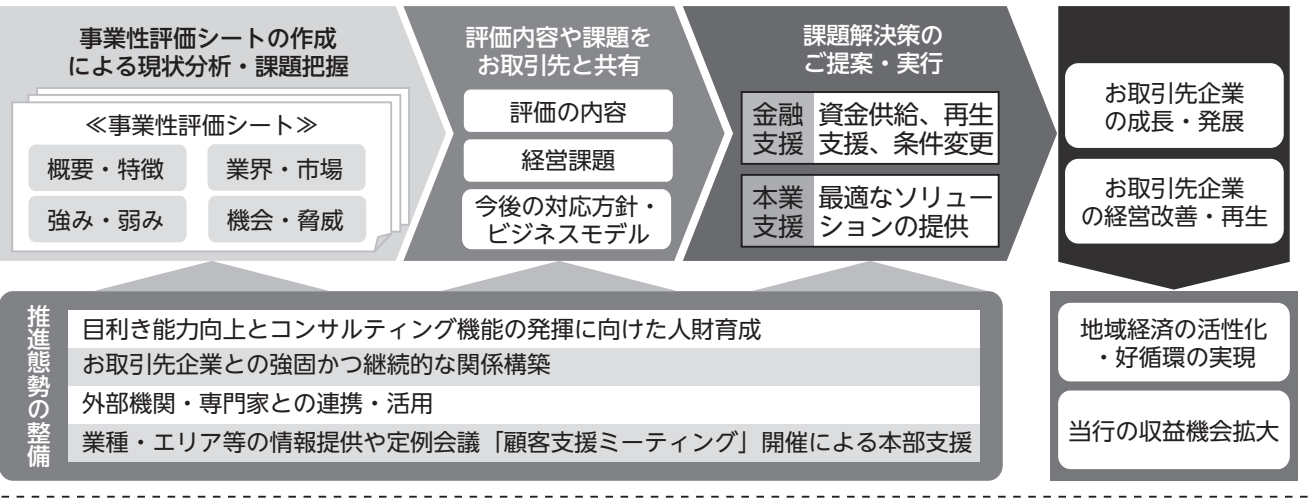
# 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況

## 事業性評価に関する取組み

### ■事業性評価に関する取組み

お取引先企業の成長・発展をサポートしていくため、財務内容だけではなく、企業の強み・弱みや経営環境、成長可能性等を適切に評価(事業性評価)し、お取引先企業の課題解決につなげる取組みを進めております。

#### 事業性評価のフロー(流れ)



#### ＜事業性評価に関する取組み事例＞

A社(製造業)は江戸時代後期に創業した県内屈指の老舗企業でありましたが、過去の赤字により債務超過の状態となり、金融借入も条件変更を行うなどの対応をしていました。

当行は「事業性評価」として、同社の業界・市場動向や強み・弱みなどを分析した結果、同社の製品は業界での評価が高いことが分かり、近年の業績は回復傾向にありました。一方、「金融債務の正常化」「主力商品の販路拡大」などを経営課題として認識し、同社とその考えを共有しました。その後、「遊休不動産売却による金融債務を圧縮」「金融債務の当行一本化」を提案し、その実行を支援することで金融債務の正常化につなげました。また、現在、同社商品の販路開拓に向けた支援を実施しています。

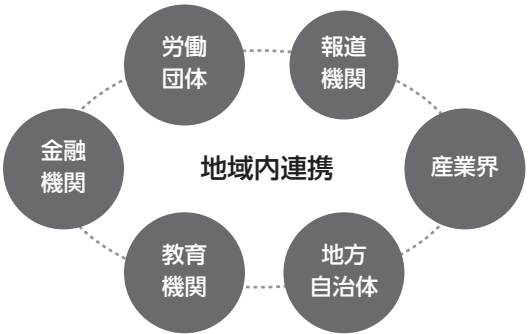
## 地域の活性化に関する取組状況

### ■地方創生への取組み

地方創生に対して積極的に関与していくため、行内体制を整備するとともに、地域内での連携を強化し、地域経済の活性化や成長に向けた様々な取組みを展開しております。

#### ◎行内体制

|                         |                                   |
|-------------------------|-----------------------------------|
| 地方創生担当部<br>(ふるさと振興部)    | ・行内外の情報収集及び調査分析<br>・各種施策の企画・立案・実行 |
| 地方創生担当者<br>(地域ビジネス推進室長) | ・地方創生に資する取引先情報の受付<br>・行内外の調整と情報連携 |
| 地方創生サポーター<br>(全店の支店長)   | ・地方創生に資する取引先情報の収集                 |



#### ◎地域内での連携した取組み(平成28年度上半期)

| 項目                     | 時期      | 内容                                                                                   |
|------------------------|---------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 三菱東京UFJ銀行との協働プロジェクトを開始 | 平成28年6月 | 三菱東京UFJ銀行と連携し、官民一体となって地方創生の取組みを加速させるため、「観光振興」「空き家対策」「CCRC」「ジビエ活用」をテーマとしたワーキンググループを発足 |
| 「鳥取大学・鳥取銀行連携セミナー」の開催   | 平成28年9月 | 「産学連携による健康食品の機能性研究」をテーマにしたセミナーを開催                                                    |

### ■地域の成長産業や特定分野に対する支援

地域の安心の要である医療・介護分野や再生可能エネルギー分野に対し、本部に専担者を配置し、お客さまのニーズにお応えする態勢を整備しております。

#### ◎関連融資の取組み

|                     | 平成28年度上半期実績 |
|---------------------|-------------|
| 医療・介護関連融資の取組み実績     | 56件／41億円    |
| 再生可能エネルギー関連融資の取組み実績 | 34件／12億円    |

## 「経営者保証に関するガイドライン」の活用状況

当行は経営者保証に依存しない融資の一層の促進を図るため、お客さまと保証契約を締結する場合や保証人のお客さまが本ガイドラインに則した保証債務の整理を申し立てられた場合には、本ガイドラインに基づいた適切な対応に努めております。

#### 経営者保証に関するガイドラインとは

中小企業・小規模事業者等の経営者の皆さまが金融機関に差し入れている個人保証について、保証契約を締結する際や、金融機関等の債権者が保証履行を求める際における中小企業(債務者)、保証人、債権者による自主的なルールです。詳細は全国銀行協会ホームページをご覧ください。

<http://zenginkyo.or.jp/abstract/adr/adrsme/guideline/>

#### ◎平成28年度上半期の活用状況

|                                 | 平成28年度上半期実績 |
|---------------------------------|-------------|
| 新規に無保証で融資した件数(A)                | 501件        |
| 保証契約を変更した件数                     | 0件          |
| 保証契約を解除した件数                     | 86件         |
| ガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数           | 0件          |
| 新規融資件数(B)                       | 2,377件      |
| 新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合(A)／(B) | 21.08%      |